

## 世界の氷工学の礎

登録番号	第 00370 号		
登録年月日	2024（令和6）年9月10日	登録区分	第二種 （単一又は極めて少量生産されたもの）
名称 （型式等）	『河水特に氷上軌道に関する研究』		
所在地	愛知県名古屋市 名古屋大学工学図書室（建築）		
所有者 （管理者）	名古屋大学		
製作者 （社）	南満州鉄道株式会社鉄道総局建設局		
製作年	1941年		
初出年	1941年		
選定理由	本資料は、1939年秋から二冬、北満洲の河川、第二松花江で行われた氷上軌道列車運転試験の成果報告書である。凍結河川上での列車走行の可否の調査のため、1939年～1941年にかけて長春とハルビン間の第二松花江で、河川氷結板荷重試験や実際に車両を走らせる等の実験が行われた。報告書は1941年8月に極秘資料として300部限定で印刷され、約260部が配布された。先の大戦後、国際的にも広く認められ、後に復刻版も出版された。鉄道工学と土木工学の視点から、また世界の氷工学の礎となった研究成果として重要である。		
登録基準	一ーイ（科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの）		

公開・非公開	公開		
写真	 <p>The left photograph shows the front cover of the book, which is bound in aged, textured paper. The title is printed in vertical Japanese characters. The right photograph shows the inside front cover or title page, featuring the title in horizontal Japanese characters and several red library stamps, including one from the University of Nagoya.</p>		
その他参考となるべき事項			